学校番号	1101

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語２	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新編「論理国語」　（大修館書店）						
副教材等	新編論理国語学習ノート（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・昨年度の「現代の国語」の授業をより深めた内容を学習します。
・文章読解や長文記述などを取り入れた授業を行います。
・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ，論理国語を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	論理と出会う ［教材］ 『「論理的な人」とはどういう人か 野矢茂樹	a：文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など，文章の構成や展開の仕方について理解する。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握する。 c：文章を正確に読み取り、主張を理解する。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	具体と抽象 ［教材］ 『ウサギの耳はなぜ長い？』 上田恵介	a：言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握する。 c：具体化することの意義を理解し、効果的に使える。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	対比をとらえる ［教材］ 『対話の精神』平田オリザ	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにする。 b[読]：文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的 な視点から評価する c：対比の関係を正確に理解し、分析する。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	論理的に書く ［教材］ 『根拠をふまえて主張を書こう』 『構成を考えて書こう』 『反論を想定して書こう』 『文章を磨き上げよう』	a：主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深める。また、推論の仕方について理解を深め使う。 b[書]：立場の異なる読み手を説得するために，批判的に読まれることを想定して，効果的な文章の構成や論理の展開を工夫する。 c：論理的な文章を書くことに慣れ、説得力の高い文章を書こうとする。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
後期	統計資料を活用する ［教材］ 『若者の「海外旅行離れ」は本当か？』 小林直樹	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使う。 b[読]：文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉える。また、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈する。 c：資料を活用することの効果を理解し、正しく資料を探すことができる。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート
	レポートを書く ［教材］ 『テーマを決め、問いを立てよう』 『情報を収集しよう』 『情報を整理しよう』 『レポートをまとめよう』	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使う。 b[書]：文章の構成や展開，表現の仕方などについて，自分の主張が的確に伝わるように書かれているかなどを吟味して，文章全体を整えたり，読み手からの助言などを踏まえて，自分の文章の特長や課題を捉え直したりする。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート

		c:読み手を意識した、わかりやすい文章を書き、推敲を重ねる。			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間